

The Marian

Kyoto Notre Dame University

2025.05
vol. 55



京都ノートルダム女子大学 同窓会 会報



- 01 目次
- 02 会長ご挨拶
本部役員・準役員（マリアンスタッフ）
「ようこそ！ ノートルダムへ」イラスト冊子制作
- 03 ご挨拶（学長、前同窓会顧問・新同窓会顧問）
須川いずみ教授 最終講義と懇親会のご報告
- 04 令和6年度（2024年度）活動報告
- 05 令和6年度（2024年度）活動報告
- 06 令和5年度（2023年度）会計報告
国際交流マリアン奨学基金の報告とご協力をお願い
- 07 ボランティア基金の報告とご協力をお願い
国際交流マリアン奨学基金・
ボランティア基金協力者名について
- 08 シスター セリーン 松本
同窓生からのお便り
- 09 同窓生からのお便り
- 10 同期会の報告
- 11 同期会の報告
同期会開催補助について
支部だより（関東支部）
- 12 支部だより（中部支部）
地区だより（北海道、東北、北陸、和歌山）
- 13 地区だより（山陽、山陰、四国、九州・沖縄地区）
支部・地区同窓会開催の補助について
- 14 アクティビティーのご案内
- 15 令和7年度（2025年度）
同窓会館マリアンハウス文化プログラムのご案内
日本文化研究会のご案内
- 16 令和7年（2025年）第61回 同窓会総会について
計報掲載見合わせのお知らせと物故者追悼ミサのご案内
同窓会活動情報は同窓会ホームページで！
編集後記





会長

北谷 貴代子 (23C)

ご挨拶

日頃は同窓会活動にご協力を賜り誠にありがとうございます。2025年度も役員・準役員一同頑張って参りますので引き続きご協力をお願いいたします。

3月に全会員様にお送りさせていただきました、「これからの同窓会のご案内」の通り、不易流行をタイムリーに進めて参りたいと思います。どうぞ他人事と思わず、ご意見やご提案を同窓会本部にお寄せいただきますようよろしくお願いいたします。

さて、私は、昨年女学院の追悼ミサに伺った際、女学院高等学校1期生の大先輩にお目にかかりお話をさせていただく機会を得ました。その1期生の先輩は、ご尊父様のおすすめでノートルダムに入学され、初代校長のシスターユーヅニアと出会われました。公立の高等学校入学にも想いがあられたその先輩は、そこで普通に行われている修学旅行や体育祭の仮装行列をノートルダムでも行いたいと仲間と一緒にシスターに直訴に行かれました。シスターは

生徒たちの希望を受け入れられ、修学旅行や仮装行列を行うことができたそうです。また当時、ノートルダムにはまだ大学がなく、他大学への入学準備をされていた先輩たちは、他の高校では内申書に下駄を履かせることがあると知り、またシスターに直訴に行かれます。シスターは「私にうそをつけということですか?」と却下されたそうです。

私はこのお話を聞いていて、シスターユーヅニアとまだ十代半ばの少女たちの間にちゃんと対話が成立し、少女たちを尊重し、耳を傾け、教育を行われたシスターユーヅニアの偉大さを改めて思いました。こうしてノートルダムは歴史を紡いできたのだなと思いました。この歴史の糸を決して途絶えさせてはいけない、と思います。同窓会は少しでもそのお力になれるよう尽力して参ります。母校ノートルダムのために、そして私達自身のために。

どうぞ2025年度も宜しくお願いいたします。

2024～2025年度 本部役員

会長

北谷貴代子 23C (堀部)

副会長

堀野倫子 22E (中村)

道本美月 22E (松本)

会計

高田さち子 19E (黒澤)

出口真紀 34C (森川)

書記

中西由理 15E (寿栄松)

勝見優子 26E (平良)

庶務(会報担当)

北村孝子 7E (山本)

山田多恵 24E (中村)

会計監査

岡本承子 24E

準役員(マリアンスタッフ)

代表

小西真子 23E (武田)

会計

矢木高子 23C (磯部)

北村孝子 7E (山本)

北尾祐佳里 23E (磯田)

北村香代子 23E (斎藤)

瀧井優子 23C (藤井)

本郷智子 23E (藤田)

宮本としか 23E (渡辺)

北谷貴代子 23C (堀部)

坂本貴美子 25C (中川)

今井友美 27C (柏谷)

服部雅美 30E (村上)



「ようこそ！ ノートルダムへ」 イラスト冊子制作

受験生にノートルダムの魅力を伝えたいとの思いから、「創立の歴史」や「活躍する同窓生が送った学生生活、社会に出てからノートルダムに来て良かったと思う点」などを纏め、イラスト付きの冊子に仕上げ、オープンキャンパスで配布して頂きました。

社会で活躍する同窓生にアンケートを実施し、生の声を反映させた内容です。オープン

キャンパスに来てくれた高校生にノートルダムでの大学生生活をイメージしてもらい、受験、入学に繋げて欲しいと願っています。



冊子の内容は
このQRコードよりご覧ください。



同窓会名誉顧問
学長

中村 久美

2024年度、暑くて長い夏と急激な寒さに震えた冬、いかがお過ごしでしたか？

大学では、夏はとにかく電力需要の抑制に迫られ、冬は寒中のNDクリスマスやカトリック女子大学スポーツ競技大会、その合間の卒論締め切りや口頭試問など、行事や学びの節目に追われていました。

このところ気候変動による気象状況の激烈さが際立つように感じます。一方、それに呼応するわけではないですが、キャンパスの人の出入りがとても活発になっています。

多くの学生が地域や企業との連携活動に出かけると同時に、留学だけでなく、海外研修や海外ボランティア、国際学生会議へと、教員に引率されて国外へ飛び立ちます。一方、大学主催の公開講座やリカレント講座、高大接続教育フォーラム等に加え、様々な学会、研修会やイベントなどが、本学を会場にして開催され、1年を通して、大勢のお客様をお迎えします。「英知」と「活動」の拠点としての大学の本領発揮に、毎日が目まぐるしく過ぎ去っていくようで、あわただしく、うれしくもある1年でした。

本当なら2024年3月で定年退職しているはずが、着任25年目となる2024年度も引き続いて学長職に就いています。少々馬力が落ちてきたかと自覚しつつ、改めて60年を超えて卒業生を送り出し続けている本学の歴史に、思いを馳せるこの頃です。

新同窓会顧問
社会情報学環 学環長・教授

吉田 智子

新同窓会
顧問

須川いずみ先生より同窓会顧問を引き継ぎます吉田智子と申します。私は1998年より母校で情報関係の授業を担当している、本学の卒業生（20期、英語英文学科卒、旧姓：永山）でもあります。大学時代を共にした同級生やクラブ活動での仲間、恩師の方々、そして教員として戻った後に出会った学生や教職員の皆さまが属する同窓会の顧問をさせていただくことを、大変光栄に思っております。

名誉教授
前同窓会顧問
元国際言語文化学部英語英文学科教授

須川 いずみ

同窓会のみなさま

同窓会のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃から母校にお心をお寄せくださいます心から感謝申し上げます。

さて、私の恩師であるシスターセリーン松本から引き受けさせて頂いた同窓会の顧問のお仕事ですが、今年度末私自身の退職に伴い引かせて頂くことになりました。私自身女学院からで、女学院、女子大を経て、大学院だけは外に出ましたが、その後大学の助手から始めやがては教授にまでして頂き、大学だけでも45年もの間こちらで過ごさせていただけたのは、本当に幸運なことだったと心から思います。私は本学ほど人を大切にする大学は他にないと思います。教員も職員も学生一人ひとりに向き合う姿勢を持っています。これからもそのよい伝統が保たれていかれると信じています。私自身は一卒業生として母校のためにできることをしていきたいと思っています。皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

須川いずみ教授 最終講義と懇親会のご報告



呈させていただきました。

本当に長い間、同窓会に寄り添って頂きましてありがとうございました。

2月26日、英語英文学科による「須川先生の最終講義」と英語英文学会と同窓会共催による「懇親会」が行われました。

須川先生の大変興味深く素晴らしい講義を拝聴した後、和やかに懇親会が行われました。同窓会からは、長年顧問をしていただきました御礼を申し上げ、花束を贈

現在、私は2023年度に誕生した、学部等連携課程である「社会情報^{がっかん}学環」に所属しています。学環とは、すでにある学内の資源を活用して、学部を横断する教育が実現できる新しい体制です。さまざまな電子機器やデジタルデータが氾濫し、生成AIが身近な存在になった今だからこそ、人間の力が社会をより良くするために欠かせないものになります。ノートルダムの徳と知が、より重要な時代なのです。

ノートルダム教育修道女会のシスター方や教職員の皆さまによって、長い年月をかけて受け継がれてきた本学の良き伝統や優れた教育が学生（のちの同窓生）に伝わり、さらに発展していくことを心より願っております。どうぞよろしくお願い致します。

令和6年度(2024年度) 活動報告

4月 ・各アクティビティー春季開講

・2024年度大学入学式列席

5月 ・第60回同窓会総会開催

・各支部・地区役員との合同ミーティング開催

・国際交流マリアン奨学基金より留学生に奨学金授与

・ボランティア基金よりネパールノートルダム校、
ネパール支援ラリグランスクラブへ支援金贈呈

・四国地区同窓会開催

6月 ※「チーズプラトー入門」

7月 ・小学校・中学高等学校・大学3校同窓会合同委員会出席

・合同委員会（学長、新役員、歴代会長、学年委員、
アクティビティー責任者の顔合わせ）開催

8月 ・同窓会館マリアンハウス夏休みの為閉館

9月 ・各アクティビティー秋季開講

・大学オープンキャンパスにて同窓会企画作成の小冊子
「ようこそ！ノートルダムへ」を配布開始

・「第20回留学生のための日帰りツアー」開催

※「チャリティーバザー販売用作品作り」

10月 ・「マリアンハウスチャリティーバザー」開催

・大学主催「ホームカミングデー」同時開催

11月 ・関東支部同窓会開催

・大学物故者追悼ミサ参列

※「森の香りに包まれてミニツリー作り」

12月 ・2024年度チャリティーバザー収益金40万円を
石川県能登豪雨に係る災害義援金に寄付

1月 ・各アクティビティー冬季開講

2月 ・同窓会顧問 須川いずみ先生最終講義出席・懇親会共催

3月 ・2024年度大学卒業式列席

・大船渡市林野火災に係る災害義援金に10万円を寄付

※はマリアンハウス文化プログラム

また、同窓会より評議員2名を選出し、法人評議員会に
年に数回出席しております。

2024年5月26日

第60回 同窓会総会

5月26日、ザ・プリンス京都宝ヶ池にて同窓会総会を開催いたしました。理事長、学長、シスターや先生方、同窓生合わせて85名が一同に会しました。中村学長、須川顧問にご挨拶をいただき、学歌斉唱そして帰天者のために祈りを捧げました。

会長挨拶のあと議事として役員の仕事のスリム化やデジタル機器の整備、活用などを含む重要な規約の変更などがありましたが無事に決議いたしました。

奨学金授与、各支援金贈呈、支部・地区報告、アクティビティーご紹介、大学からのご案内のあと祝周年の記念撮影をいたしました。和田理事長からのご挨拶、乾杯のご発声でお食事タイムに移り、その後はエンターテインメントを楽しみました。

同窓会ソング「友よ！」の合唱の後、会長からご臨席下さいましたご来賓や同窓生の方々への御礼のご挨拶のあと閉会となりました。



担当学年27期生のご感想



27期卒業生でもあり、絵本作家のうたのりこさんをお願いいたしました。うたさんは琵琶湖について活動されていて多くの人に琵琶湖の事を知ってもらいたいというお気持ち

から、絵本出版をされました。今回はその絵本の朗読とクォーツフォン（水晶の楽器）の演奏による歌の輪唱を会場の皆様と一緒に盛り上げてくださいました。次世代への環境問題を考えさせる絵本とクォーツフォンの音色に心が清らかになり楽しい時間を過ごすことができました。

エンターテインメント担当学年委員
加藤恵里（27E）



祝周年の方々

2024年7月10日

合同委員会

2024年度役員会が発足してすぐ、大学と同窓会の各役員顔合わせの会である合同委員会を行いました。出席者は、学長、歴代会長4名、アクティビティー代表者4名、学年委員11名、役員・準役員11名、大学総務課より2名、ND祭実行委員の学生2名で、茶話会のような形で行いました。

中村久美学長からは、同窓生にはいろいろご心配をおかけしているが、大学は元気に活動しているので見守っていただきたいとお話がありました。

アクティビティー代表者より活動報告、また学年委員の間では「同期会の開催方法について」の情報交換が活発に行われました。

総務課よりホームカミングデーの案内、ND祭実行委員より学祭プログラムへの協賛広告協力のお話がありました。

出席者の皆さまより、年度初めの意気込みが感じられた合同委員会でした。

2024年9月26日

国際交流マリアン奨学基金
第20回 留学生のための
日帰りツアー

9月26日、「浴衣で記念撮影&京料理のお弁当の昼食会」を催しました。新学期が始まる前日、ちょっと贅沢なお弁当を食べ、浴衣を着付け、浴衣姿の写真を撮って日本の夏の風情を体験して、

留学生活の良い思い出にしてもらえたらと企画いたしました。

今回は初めての試みとして、施設や名所に出掛けるのではなく、同窓会館「マリアンハウス」で実施しました。浴衣、着物を着る時のTPOについてのレクチャーのあと、着てみたい浴衣、帯、下駄を選び、着付けを行い、和室の床の間の前や、構内の広場で撮影をしました。

着用した浴衣は着物の畳み方をお教えして小物一式とプレゼントしました。

お楽しみのお弁当を頂きながら母国（香港、ベトナム）の国情、食文化、家族のこと、卒業後の希望などをお話し下さいました。

マリアンハウスで時間を気にすることなくゆっくり過ごして頂けたので、今回のような企画も有意義な国際交流の機会になりました。

留学生のお二人がとても楽しそうにして過ごして下さいだったのでこれからも少人数でも企画していきたいと思います。

これからも「国際交流マリアン奨学基金」に寄付のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



05

2024年10月27日

マリアンハウス
チャリティーバザー

恒例のチャリティーバザーを爽やかな秋晴れのもと沢山の方々にご来場いただき開催いたしました。

本年度は「能登半島豪雨災害支援バザー」とし、約40万円の収益をあげることができました。全額を災害復興に役立てていただく寄付金とさせていただきます。

ご協力頂きました全ての皆様に心より御礼申し上げます。



2024年10月27日

大学主催
ホームカミングデー

「バザー会場の同窓生と、遠隔地の同窓生を結んで、学歌と同窓会ソング友よ!を歌いましょう!」という企画を大学職員様方と同窓会と一緒にになりました。「学歌の歌詞について」は吉田智子教授(20E)、「同窓会ソング友よ!ができるまで」、については作詞の中井恭子さん(12E)にお話しいただき、元同窓会顧問 東朝子先生の指揮の下、学歌と友よ!を遠隔地の同窓生と一緒に歌いました。学歌を歌い学生時代にタイムスリップ、友よ!を歌い今の繋がりに感謝する、心温まるひとときでした。



令和5年度(2023年度) 会計報告

令和5年度(2023年度) 本部会計決算報告書

令和5年4月1日より令和6年3月31日

(単位:円)

収入		支出		予算
前年度より繰越金	37,950,279	総会費	816,277	800,000
終身会費(大学徴収分)	11,310,000	アクティビティー講師料・活動費	583,000	650,000
終身会費(院生・留学生)	90,000	会報マリアン発行費	1,991,573	2,000,000
クラスアクティビティー受講料	160,500	会議費	64,591	150,000
マリアンハウス使用料	48,500	交際費	238,884	300,000
マリアンハウス雑収入	105	支部地区補助費	428,282	500,000
イベント収入	16,500	HP管理費	95,000	60,000
ダムutti関連	4,434	消耗品費	96,497	150,000
マリアンスカラシップ返還金	0	通信費	88,671	150,000
関東支部前年度活動費残金	37,722	光熱費(10月～3月)	55,475	0
中部支部活動費繰越金返金	248,047	雑費・振込手数料	12,045	20,000
旧手芸ボランティア活動終結による残金	4,012	同期会補助費	61,904	90,000
雑収入	13,380	マリアンハウス運営費	1,043,224	1,500,000
利息	892	マリアンスカラシップ給付金	750,000	1,000,000
		卒業記念品費	690,570	550,000
		在校生参加補助費	20,800	20,000
		予備費	0	100,000
		留学生ツアー保険代(奨学金会計立替分)	1,000	0
		学生獲得のための活動費	0	1,000,000
		同窓会新入会員関係費	0	50,000
当期収入合計	11,934,092	当期支出合計	7,037,793	9,090,000
収入合計	49,884,371	次年度繰越金	42,846,578	
		支出合計	49,884,371	

令和6年度(2024年度) 本部会計予算案

(単位:円)

収入	予算	支出	予算
前年度より繰越金	42,846,578	総会費	800,000
終身会費(大学徴収分)	7,800,000	アクティビティー講師料・活動費	600,000
クラスアクティビティー受講料	300,000	会報マリアン発行費	500,000
		会議費	250,000
		交際費	300,000
		支部・地区補助費	500,000
		HP管理費	100,000
		消耗品費	150,000
		通信費	180,000
		光熱費	150,000
		設備費	400,000
		管理費	1,200,000
		雑費・振込手数料	20,000
		同期会補助費	80,000
		イベント企画・運営費	650,000
		マリアンスカラシップ給付金	840,000
		卒業記念品費	260,000
		在校生参加補助費	20,000
		予備費	100,000
		学生獲得のための活動費	1,000,000
合計	50,946,578	小計	8,100,000
		次年度繰越金	42,846,578
		合計	50,946,578

ボランティア基金

(単位:円)

収入	支出
前年度繰越金	1,446,165
マリアンハウスチャリティバザー収基金	419,059
総会募金	35,660
本年度寄付金	20,000
ライオンクリエーターズスタンプ収基金	1,465
総会ファイル販売収益	3,822
利息	12
ネパール支援金	100,000
ラリグランス支援金	50,000
能登半島地震支援金	300,000
ユニセフ「自然災害緊急募金」	100,000
ユニセフ「人道危機緊急募金」	100,000
振込手数料・現金書留	466
当期小計	480,018
次年度繰越金	1,275,717
合計	1,926,183

国際交流マリアン奨学基金

(単位:円)

収入	支出
前年度繰越金	1,428,496
本年度寄付金	507,650
利息	11
留学生ツアー参加費徴収分	10,000
留学生ツアー本部補助金	14,800
留学生への奨学金	120,000
留学生への奨学金振込手数料	440
留学生ツアー代	59,260
当期小計	532,461
次年度繰越金	1,781,257
合計	1,960,957

令和6年3月31日

本決算を審査の結果、収入支出いずれも適正であることを認めます。

会計監査 坂本

国際交流マリアン奨学基金の報告とご協力をお願い

この奨学基金を原資に、ご縁がありノートルダムにやってきた留学生が、将来日本と母国の架け橋となられることを期待し、2つの支援を続けております。

- ・留学生への奨学金(年間:1名に12万円を授与)
- ・留学生ツアーの補助金(日本の文化を留学生に体感してもらうための日帰りツアー)

今後、留学生ツアーにおいては、留学生同士の交流にとどまらず、日本人学生や留学生OGとの交流の場にもなるように企画して参ります。ご賛同いただき、ご寄付のご協力をお願いいたします。

ご協力をお願い

一口1,000円で、お心のままにお振込みください。

振込先: ゆうちょ銀行 00970-2-305135

名義: 京都ノートルダム女子大学同窓会 奨学金

他行からの振込先

振込先: ゆうちょ銀行 当座 ○九九店(ゼロキュウキュウ店)

口座番号: 0305135

名義: 京都ノートルダム女子大学同窓会 奨学金

2024年度 ご報告

・奨学金授与者

国際言語文化学部 国際日本文化学科 2年次
Cheng Tsz Ting (チオン チー ティン)

- ・留学生ツアー「浴衣で記念撮影&京料理のお弁当の昼食会」(本誌5頁およびホームページ内に詳細を載せております。)

2024年1月1日から12月31日までにお振込みいただいた方々

- ・協力者数 7名
- ・寄付金総額 185,000円

ご協力をありがとうございました。



ボランティア基金の報告とご協力のお願い

ボランティア基金は、チャリティーバザー収益金を基に、ネパールノートルダム校や各被災地に支援金を寄付しています。
同窓会を通じての支援を希望される方は、同窓会にご送金ください。

より多くの支援ができますようみなさまのご協力をお願いいたします。

支援先は、本部役員会で決定し、会報に掲載してご報告に代えさせていただきます。

2024年度 支援報告

● ネパールノートルダム校 100,000円

Nepal
Notredame

ネパール ノートルダム校より



シスター アイリーン
中村 美帆(1C)

昨年12月に、京都から2名のシスターが、ネパールミッションの視察訪問に出かけました。シスター達の訪問中に京都のノートルダム学院小学校の先生達が研修のため現地を訪問されました。学校見学、授業参観そして教職員間での情報交換会もありました。

ND小学校の先生方は、幼稚園から5年生までのバンディプールの子ども達に、日本から持参した絵本の紹介をしました。また、6年生から10年生の生徒たちと教職員には、広島の平和教育の授業と分かち合いをしました。

両校の先生方は、自己紹介をしてお互いを知り合い、親睦を深めることが出来ました。実際に現地に行くことにより、見て知ることが出来たとても良い機会でした。

来年は、バンディプールのノートルダム校が創立40周年を迎えます。ぜひ同窓会を開き、卒業生との再会の機会を持つことが出来るようにと願っております。

皆様のお祈りとご支援に心より感謝いたしますと共に、皆様への神様の変わらぬ豊かな恵みと祝福をお祈りいたします。

07

● ラリグランスクラブ 50,000円

ラリグランスクラブは、2024年に最終学年を迎えられる子供さんの大学卒業を見届けられ、閉会されました。

ラリグランスクラブは、1期生の故五十嵐園子さんを先頭に、20年間、ネパールの子供さんの教育や親御さんの生活を支援されてきた団体です。同窓会は五十嵐さんをはじめラリグランスのみなさまの想いに

賛同し、協力を続けて参りました。この度閉会となられ大変残念ですが、1期生五十嵐園子さん、川勝宏子さん、そしてメンバーの方々、ご家族の方々の、長年のご苦勞と継続してこられたご意志に尊敬の念は尽きません。

● 石川県令和6年能登豪雨災害義援金 400,000円

● 岩手県大船渡市令和7年林野火災災害義援金 100,000円

ご協力のお願い

振込先：ゆうちょ銀行 14400-32143551

名義：京都ノートルダム女子大学同窓会

他行からの振込先

振込先：ゆうちょ銀行 普通 四四八店(ヨンヨンハチ店)

口座番号：3214355

名義：京都ノートルダム女子大学同窓会

国際交流マリアン奨学基金・ボランティア基金協力者名について

今号より、ご協力者のご氏名について、掲載無とさせていただきます。個人情報保守の観点より決めさせていただきました。何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

これまで、協力者名をご覧になり、寄付をしようと思ってくださった方もおいでかと存じますが、引き続き協力者数と寄付金総額は掲載いたしますので、何卒ご協力をお願いいたします。

「わたしたちの外なる人は衰えていくとしても、
わたしたちの内なる人は 日々新たにされていきます。」
(Ⅱコリント 4:16)

シスター セリーン 松本



マリアン・ハウスで働いておられる方は、四季の移り変わりの必要を念頭において、快適に活動が出来るよう全館を準備していただきます。日常茶飯事に忙しい卒業生、同窓生の皆さん、グループ・アクティビティに参加しませんか。月1回、課題の準備をし、マリアン・ハウスにでかけ、友達と交わり、互いに啓蒙、刺激しあうひと時は、鈍ってしまいそうな心身の活性化のよい機会になりますよ。

人とかかわることで、私自身、刺激をもらい、心が新たにされます。月に2種類のアクティビティの準備は、想像力を刺激し、創造する機会になります。「学ぶことに」退職はありません。卒業生、同窓生のみなさん、グループ・アクティビティに是非参加してください。一緒に楽しく学びましょう。

開学以来、ノートルダム女子大学に在学する学生は、信者であろうとなかろうと、学業を修める以外に、心の憩いの場、安らぎを得る場を求めています。わたしはシスターとして在職中も、退職後もその求めに応じて、内容、方法、様式等、色々試みてきました。聖霊なる神は、今『使徒行伝』を通読するようにと促しておられます。使徒たちの頭と選ばれたペトロは、師イエス・キリストと生活を共にし、その言行を学び、

教えをユダヤ人たちに熱心に宣教しました。しかし、異邦人が改宗して人々を喜ばせていることを知り、福音を異邦人にも伝えるようにと、宣教活動を後継者に委ねました。福音（イエス・キリストの説いた救いのよい知らせ）は今や地の果てまで行きわたり、全世界の人々が救いの恩恵に浴しています。『使徒行伝』を読み、艱難、苦労の中にあっても、聖霊の働きに促されて生きている人々の揺るがない信仰の力を見倣いたいと思います。

グループ・アクティビティ、「NDおあしす」は、サマリアの女が、渴くことのない水を得た恵み（ヨハネ4:15）を体験する場です。『使徒行伝』を読み、聴き、考え、祈ります。その後、感想など思いついたことを自由に話し合います。どなたでも、*何の準備も要りませんので 第3金曜日、10時半からお越しください。

*（『使徒行伝』は 読みやすいように プリントを作っておきます。）

〒606-0914 京都市左京区松ヶ崎今海道町11-1
ノートルダム修道院 シスター セリーン 松本
E-mail. c-matsumoto@ssnd.jp

同窓生からのお便り

「私の履歴書」

北村孝子(山本)(7E)



1971年3月に英語英文学科を卒業した私は、英語が使える仕事で2～3年働き寿退社、専業主婦になる人生設計を何となく考えておりました。大学へ求人をしてきたある建築会社など女性のみ定年が35才というとてもないことを堂々と掲示

する時代で、私が入社した会社でも当時の支店長より今でいうセレブと結婚してお客様で戻って来て欲しいなんて言われる始末。勿論冗談だとはいえ半分本気かなと思わせるような口ぶりで、女子社員への期待は限りなくゼロに近いのだと感じたものです。

人生、計画通りには行かないもので、白馬の王子様はなかなか現れず、クリスマスケーキと言われた25才を過ぎ30才を目前にやっと結婚にたどり着きました。ところが夫は働く女性が好きなようで、又、私も自分の収入で好きなことが出来る楽しさにどっぷりと嵌り、気が付けば同期は全て退社、最長不倒距離の記録を更新し続けて定年+嘱託4年、計41年の会社員人生を全ういたしました。途中、男女雇用機会均等法が出来、女性の働き方が激変したことも大きかったと思います。結婚しても働

き続けることが珍しくなくなり、総合職を選べば男性と同じ待遇が期待できます。

但し当たり前ですが要求されることは総合職の資格対応で海外赴任も拒否出来ません。私はそのような環境には耐えられないと転職のない一般職で定年を迎えました。とはいえ転職がないだけで仕事は総合職とあまり変わらず一般職といえども仕事（営業職）は資格が上がるにつれハードになり、子育てとの両立は不器用な私にはハードルが高すぎました。退職前の7年間は母の介護と同時進行でしたのできつかったですが、介護保険と一足早く退職していた夫の助けで乗り越えられて有難かったです。

退職後はご縁があって母校同窓会の役員を承って12年、今期は広報を担当しております。大変だけれども役員皆で力を合わせ色々なことをやり遂げたときの喜びはたえようがありません。頭の老化予防に役立っているかもです。それとフラダンスで体を動かしています。

「良妻賢母」にはなれませんでした。が、経済的に自立して歩んで来れたのは良かったかなと思っています。





御船真里(御船)(17C)

昭和の中頃、私は旅館の長女として生まれました。鳥取中部の温泉地。三朝温泉。私の運命はそこからスタートしました。旅館の跡継ぎとして、祖母、母の「女将」としての姿を見て育った私。大学を卒業した後、敷かれたレールの上を

走るのが嫌で、一旦地元のテレビ局で働き始めました。様々な方が出入するテレビ局で、私は一人一人どんな方にも平等に対応する接客を学びました。

テレビ局を一年で辞し、旅館の仕事に就きました。私はお客様との最初の出会いの窓口、電話の応待から始めました。私はまずは、お客様の声で、その方が誰か理解できるよう覚える事に努めました。声だけで、その言葉の使い方で、お客様に喜んで貰える事はとても嬉しかった。声だけの接客はとても難しく、でも逆に話し様で私の名前を覚えて頂ける事は喜びでした。「予

約の電話を受けてくれた女性にこれを…」と、お会いした事のない方からお土産を頂く事も屡々でした。

その時の経験は、後に女将になる私のおもてなしの基本の一つになりました。

そしてその後、フロント業務を経て「若女将」へ…。女将である母の後について、人への対応を学ぶ毎日。女将の仕事を知れば知る程、その華やかさと裏腹、本当に大変な仕事でした。酔客の嘔吐物を素手で受け止めた事もありました。お客様へはもちろんの事、社員に対しても気遣わなければならない。三百六十五日、二十四時間、ずっと気の抜けない日々…。そんな中、平成になり様々な事情があり、我宿を辞め、それを期に女将も辞めました。もう女将などしないと心に決めたはずなのに…だけど今、又「女将」やっています。しんどくても辛い事があっても、やっぱり好きなんだと思います。女将をしていなければ絶対お目にかかれな方とお出会い出来たり、お話させて頂いたり、御縁を沢山頂けるこの女将の仕事が…。さあ、明日はどんな方とお出会い出来るでしょう。楽しみです。

中屋結望(佐孝)(50E)

早いもので卒業から10年が経ちました。昨年の同窓会では記念のバラを頂戴し、改めて感謝申し上げます。

現在は京都で暮らしておりますが、出身は福井県あわら市です。田舎でのびのび育つ一方、幼少期には地球儀に夢中になり、国名を覚えたり図書館で世界の国々を調べるのが好きでした。海外で働く父の影響もあり、京都ノートルダム女子大学の英語英文学科に進学しました。

在学中は、小林順教授のゼミに所属し、ケンブリッジ大学を訪問させていただいたことは貴重な経験でした。また、先生から繰り返し問われた「君たちは何をして生きていくか」という言葉は、当時の私には少し苦しいものでしたが、その問いが今の私を支える大きな軸となっています。恩師への感謝を胸に、日々の生活を大切に歩んでおります。

卒業後は、西村証券(四条烏丸)で営業職に従事しております。幼少期に夢中だった地球儀のように、世界のマーケットを見ながら仕事をする日々の不思議な縁を感じます。入社した2014年にNISA制度が始まり、アベノミクスを経て、経済の大きな転換点を目の当たりにしてきました。証券会社で働く使命と

社会への責任を日々実感しています。ありがたいことに昨年より管理職を任せて頂き、子育てと仕事の両立に奮闘中です。

営業職としてお客様と向き合う中で、大学で培った「徳と知」の精神が私の土台となっています。「誠実さ」を軸に信頼関係を築くことの大切さや、「知識」に基づいた提案を行う姿勢は、大学で学んだ価値観そのものです。これらは日々の業務に欠かせないものであり、改めて学生時代の学びに感謝するばかりです。

長男は5歳になり、彼もまたあの頃の私と同じように地球儀に夢中で、さまざまな国の国歌を鼻歌で歌っています。恩師に問われた「何をして生きていくか」という言葉を胸に、彼の成長を楽しみに見守っています。これからも母として、仕事人として、誠実に歩んでいきたいと思っています。



同期会の報告

第1期 同期会

令和6年11月29日(金)晴天の中、四条大橋のふもと、歴史的建造物である東華菜館(中華)にて開催いたしました。

シスターセリーン松本もご参加いただき、18名と少人数でしたが、なごやかな中、次々出てくる料理に舌つづみをうちました。窓から鴨川、東山の紅葉、南座もながめられ、京都らしい風景の中、学生生活が懐かしく思い出されました。会の後半ではくじ引きで次の人に質問するという形式で、みんなが話し出来る様にし、大きな声で笑ったり、にぎやかで楽しい会になりました。次回の再会を楽しみに閉会いたしました。

幹事／笠木、山本、春日



第3期 同期会

3期生(傘寿記念)最後の同窓会は、10月10日 25名(欠席2名)が、青空の下 下鴨茶寮に集まりました。紅葉間近の趣向を賑やかに取り入れて頂きました美味しいご馳走を頂きながら、3分自己紹介を致しました。

二次会は、私達卒業後に建て替えられてました母校を14名が訪問致しました。思いがけず、素敵な中村久美学長並びに心優しい職員の皆様が、ご多用中でしょうに NDの懐かしい歴史のビデオやお茶もご用意して下さいまして、感謝感激でした。♥ 嬉しい楽しい時間は、アッと過ぎました♥ では皆様 お元気で♥

3期学年委員／米田泰子、藤野紀子



第7期 同期会

コロナ禍前の古希の同期会を経て『喜寿の同期会』を“ホテルグランヴィア京都”にて2024年12月8日に開催いたしました。7年間のブランクは大きく、ご本人の体調変化や御家族の介護等、長時間の遠出困難な方も増え心配しましたが、近畿圏のみならずご遠方からの出席も多く25名が集いました。「元気で再会できたこの時間を楽しみましょう!!」と喜び合い、お食事美味しくゆったりと和やかな楽しい時間を過ごすことが出来ました。

二次会は、ホテル内のラウンジでのお喋り会と、大学訪問の後のマリアンハウスでの茶話会そしてクリスマスイルミネーション見学の二手に分かれました。

どちらの参加者も楽しい時間に名残惜しく、「元気に再会」を約して帰途につきました。

幹事／西田待子、北村孝子



第12期 同期会

12期の学年会…漸くでした。1回目、殆ど準備も出来、当日を迎えるだけとなったのですが、世の中不穏な空気が漂っていました!コロナの話が出始めていたのです。苦渋の決断を下し

出席者に中止連絡。コロナが落ち着いた去年、改めて仕切り直して夏に計画、もう数日と言うところで台風予想、また中止の連絡、10月に延期。前日いえ当日まで何事もなくと祈り…漸く10月26日ホテルグランヴィア京都で懐かしい笑顔と再会、楽しい時を過ごしました。長かったです。またの再会を約束する事が出来て良かったです。

学年委員／渡邊篤子、内田知子



第18期 同期会

2025年3月22日(土)12時よりホテルグランヴィア京都にて開催。晴天に恵まれとても暖かい日でした。還暦の同期会から早5年、月日の経つのは早いものです。今回47名のご参加をいただき共に和やかな時間を過ごすことができ幸せでした。お一人ずつの近況報告で、

いろんなお話が聞けて明日からの活力になると喜んで下さり皆様の笑顔が印象的です。タイムスリップして素敵な時間を過ごすことができたこの再会が宝物、卒業以来43年ぶりで懐かしい、最高に楽しかった、行って良かったなど感謝の言葉をたくさん頂戴し心温まる言葉にとっても感激致しました。

5年後の再会まで必ず元気でいましょうねと約束し閉会致しました。

幹事／東尾眞由美・辻野由子



第21期 同期会

私たち21期生は、3月9日、ホテルオークラ京都にて、10年ぶりの同期会を行いました。還暦に合わせて開催を計画していたのですが、コロナ禍で、開催することができず、2年遅れの開催となりました。当日は、英語英文学科生活文化学科合わせて、57名のご参加をいただきました。たった2時間の短い時間ではありましたが、40年前の懐かしい思い出をたっぷりと話し、充実した時間を過ごすことができました。まだまだ話し足りず、40名近くが、二次会に移動し、またの再会を約束して、お別れとなりました。

21期生同期会 幹事／山上朋子、あらた野尚子



第23期 同期会

私達はずいぶん還暦を迎え、2024年10月5日にホテルグランヴィア京都にて「還暦同期会」を行いました。全国各地から53名の同期生が集まり、ひとりひとり近況を報告しあい、懐かしく濃い時間を共有いたしました。参加者の皆さまより、この同期会開催について「開いてくれてありがとう!」と沢山のお言葉をいただき、幹事は大変だけれども開催をしてよかったとつくづく思いました。次は、70歳の古希の年に、またお会いしたいと思います。

学年委員／瀧井、北谷



同期会開催補助について

同窓会では、同期会を定期的に行い、会員同士の繋がりを深めていただきたいという主旨の元、右の4点の補助を行っております。

名簿の貸出については、「京都ノートルダム女子大学同窓会会員個人情報管理規程」に基づき、学年委員からの申請のみ受け付け、規程の遵守をお願いしています。

いずれも2年に1回の提供となります。

- ① 学年名簿の貸出（書面）
- ② 案内状発送用の宛名シール提供
- ③ 案内状文面の印刷
- ④ 案内状発送費（上限2万円）

※受け取り希望日の1ヶ月前までに同窓会館マリアンハウスにお申し出ください。

学年委員の方へ

● 5年を上限として交替をお願いいたします。

いろいろな方に同窓会に関わっていただきたい、上記の2年に1度の補助を利用し、任期中に1度は同期会を行っていただきたいという想いより、お願いしております。

支部だより

関東支部

東京・神奈川・千葉・埼玉・
茨城・群馬・栃木・山梨

支部長 中井祐里(芦田) (27E)
副支部長 豊岡ますみ(須崎) (27C)
会 計 齊藤裕美(八木) (27C)
立石万貴(竹中) (27E)
書 記 加藤万紀子(栗) (27C)

関東支部の同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。
約3年間のコロナ禍が収束して、24年度は京王プラザホテルにて同窓会を久しぶりに開催することが出来ました。

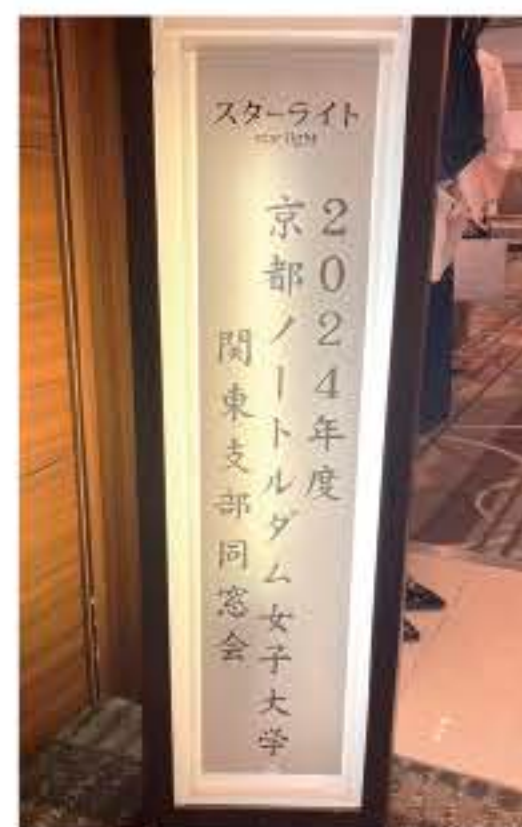
卒業してからの長い年月が経っても、お顔を見れば懐かしく楽しい青春時代の記憶が蘇りました。同窓生の方々の近況、日常取り組まれている事等をお聞きして、共感したり驚きがあったりして楽しい時間を過ごしました。

同窓会の参加をきっかけにして、新たに知り合った同窓生の方々と交友の場を広げて今後、より実りのある楽しい日常を過ごして頂けたらと思います。

次回また皆様にお会いできるのを楽しみにしております。

前関東支部役員

川崎智美(松原) (25E) 吉井美知(高木) (25E) 山内直美(勝又) (25E)
田中満子(浦上) (25C) 渡辺由起子(花岡) (26E) 瓜生節子(木村) (26E)
原美代子(河上) (26C)



支部だより

中部支部

長野・三重・愛知・静岡・岐阜

支部長

柴原みゆき (29E)

役員

北村真子 (北村) (28E)

西海智子 (西海) (27C)

冬晴れの年の瀬に、伊勢神宮外宮参拝を兼ねた親睦会を開催致しました。東海三県から12名の同窓生が集まり、世代を超えて懐かしい学生時代の思い出話に花を咲かせました。又、神宮では餅つきに参加したり、伊勢在住の先輩に正式な参拝の仕方を教わったり、美味しい料理に舌鼓を打ち、お腹も心も大満足の日となりました。心よりお礼申し上げます。中部支部同窓生の皆様、今年度の同窓会で再会できますことを楽しみにしております。



地区だより

北海道地区

北海道

地区代表

松本 桜子 (41H)

役員

菅井郁子 (藤井) (1C)

杉岡亜美 (五十嵐) (1E)

安倍瑠美子 (平間) (4E)

みなさま、お元気ですか。私が勤めるSCARTSでは、2月に牡蠣をモチーフにした展覧会を開催しました。今年の札幌は比較的雪が少ない日々が続いておりますが、昨年末から全国各地で雪害も出ており、雪国で暮らす者としてその辛さが身に染みてわかるだけに、心を痛めております。どうか一日も早く暖かな春が訪れ、雪解けが進むことを願うばかりです。

今年は北海道地区同窓会の年です。2年に一度の同窓会にて皆様にお会いできることを心待ちにしております。

Photo: Masahiro Okada



同窓生の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

私事ですが、2024年2月20日に父を亡くし、6年前に母も他界しておりますので、両親共に天国に旅立ち、まるで人生の最初的一幕が下りたような気持ちになっております。一生懸命働いて、大学まで卒業させてくれた両親に改めて感謝しています。

東北地区では2023年11月に同窓会を開催しましたので、今年の秋あたりにまた開催したいと思っております。東北地区の皆さん、是非ご参加ください。

東北三大祭りのひとつ「仙台七夕まつり」



皆様お元気でお過ごしでしょうか。北陸地区は地震、豪雨、大雪と大変でしたが、そのたびに本部役員様はじめ、全同窓生の皆様よりご心配頂き有難うございます。多くの義援金等々感謝の気持ちでいっぱいです。今後左記4名で、北陸地区同窓会のお世話をさせていただきますので、宜しくお願い致します。なお、令和7年6月8日(日)金沢にて、地区同窓会開催予定であります。



金沢駅

北陸地区

富山・石川・福井・新潟

地区代表

浅香麗子 (松崎) (16C)

役員

本多邦子 (林) (12E)

喜多雅美 (長野) (18E)

山内悦子 (山内) (18C)

和歌山地区

和歌山

地区代表

廣見明子 (廣見) (14C)

役員

小原智津 (白石) (15E)

道本美月 (松本) (22E)

稲家裕子 (服部) (23C)

同窓生の皆さま、こんにちは。令和6年秋、和歌山地区ではLINEでお声がけし、お食事会を開催いたしました。少人数でしたがお集まりくださった方々と懐かしいお話、知らなかったお話に大笑い、そして美味しい秋の和食を堪能し、時間が経つのも忘れ楽しいひと時を過ごす事が出来ました。ノートルダム同窓生の皆様との時間は不思議に居心地よく、学生時代に戻れます。今回ご参加できなかった方も次回は、ご参加くださいませね。それでは皆さまごきげんよう。

2024年11月より和歌山城公園がさらにライトアップされました。





山陽地区

岡山・広島・山口

地区代表
原野智子(江上) (23E)
役員
藤川直子(宮崎) (33E)

同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

山陽地区では、2020年に予定していた地区同窓会が、コロナ禍で中止となり活動も中断しておりましたが、漸く地区会開催のはこびとなり、昨年山口市がニューヨークタイムズ紙の世界各地の旅行先の中で「2024年に行くべき52カ所」に選ばれたこともあり、5年前の計画を変更し新山口駅前の山口グランドホテルにて6月1日に開催します。久しぶりですので、気軽に参加していただき楽しいひと時をお過ごし下さい。皆様のご参加を心よりお待ちしております！

山口市常栄寺 雪舟庭



山陰地区

鳥取・島根

地区代表
寺方弘美(小新堂) (14E)
役員
豊田和子(16E)
上村雅子(福田) (19E)
星野紀子(徳田) (20E)

皆様、いかがお過ごしでしょうか？今年は秋に同窓会を計画しております。未だ詳しい日時は決まっておりませんが、倉吉市に新しい鳥取県立美術館が3月末にオープンします。購入時に賛否の議論を巻き起こした、アンディ・ウォーホルの〜ブリロ・ボックス〜がお披露目となります。京都、大阪の方々もスーパーはくにとに乗れば、日帰り出来ます。同窓生の皆様、ぜひお誘い合わせておいでください。お待ちしております。



四国地区

徳島・香川・愛媛・高知

地区代表
立本真理(竹下) (21C)
役員
湯浅和代(川村) (6E)
門田さつき(津田) (9E)
入交美和子(入交) (20E)
杉村彩(北出) (25E)
山本留美(松下) (25E)
米田桂子(奥田) (25E)

同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

四国地区では令和6年5月19日、香川県高松のホテルクレメント高松にて地区同窓会を開催いたしました。総会の一週間前にもかかわらず、中村学長をはじめ、北谷会長、北村様にご出席いただき、参加者14名が集いました。

初めて参加された方が多かったのですが、大学時代の話に花が咲き、笑顔いっぱい楽しいひとときを過ごすことができました。学長からは女性キャリアデザイン学環新設の抱負や大学の展望等のお話を聞くことができ、大変貴重な時間となりました。

次回は、また一人でも多くの同窓生にご参加いただきたいと思います。



九州・沖縄地区

福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

地区代表
梶原敬子(石川) (41E)
役員
松野享子(松下) (21E)

同窓生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。私は、整理収納アドバイザーとしてお片付けのサポート等をしてしていますが、NDの寮で経験したシンプルな暮らしがとても役に立っています。お片付けは奥が深く、部屋は己の心の表れとも言われます。心がモヤモヤする時は、ぜひ家を整理、日々の暮らしを楽しんで下さいね。

九州・沖縄地区の同窓会も開催できたらと思います。もしお手伝い下さる方がいらっしゃいましたら、ぜひご一報下さい。

佐賀県有田町「竜門峡」
春は桜、夏は新緑、秋は紅葉が楽しめます。



支部・地区同窓会開催の補助について

同窓会では、支部地区同窓会を定期的に行い、支部地区会員同士の繋がりを深めていただきたいという主旨の元、以下の補助を行っております。

名簿の提供については、「京都ノートルダム女子大学同窓会会員個人情報管理規程」に基づき、支部地区長からの申請のみ受け付け、規程の遵守をお願いしています。

支部

同窓会では、支部同窓会開催費用を含む活動費として年間15万円の補助を行っております。支部会員名簿(書面)については、毎年貸出いたします。

地区

①は毎年、②から⑤は2年に1回(要:本部役員会承認)、いずれも申請者は地区長に限ります。

- ① 地区会員名簿(書面)の貸出
- ② 案内状発送用の宛名シール提供・案内状文面の印刷
- ③ 案内状発送費(実費)
- ④ イベントにかかる費用
- ⑤ 大学教職員の出席がある場合、出席者全員の会費

※受け取り希望日の1ヶ月前までに
同窓会館マリアンハウスへの申し出が必要となります。

アクティビティーのご案内

ND おあしす京都 【講師】 シスター セリーン 松本	“言葉の内に命があった”(ヨハネ:1;4) 生きる源を聖書に求めませんか？ 気楽におしゃべりできる『場』です。	同窓会館マリアンハウス 第3金曜日 10:30～12:00	岡森靖子(11C) 林 いく子(4E)
--	---	-------------------------------------	------------------------

クラス	内 容	場所・日時	責任者
英会話 【講師】 リンダ・クラウフォード	身近なニュースや京都の寺社仏閣の話など、毎回アメリカ人のLinda先生に日本の良さを教えてもらえる楽しいクラスです。	同窓会館マリアンハウス 月2回 月曜日 10:30～12:30 学期の始めにスケジュールをお知らせします。	遠塚谷圭子(15E) 浦章代(27E)
マリアンコーラス 【講師】 東朝子	現在、概ね10名程で活動しています。毎回、ストレッチ、発声練習の後、聖歌や日本の歌、世界の歌の中から季節に見合った曲を2部又は3部でハーモニーを楽しんでいます。	2024年10月より レッスン日を第1水曜日に変更しました。 同窓会館マリアンハウス 第1水曜日 10:00～12:00	岩田真理子(12C) 堀田佳津恵(12E)
英語で書こう会 【講師】 シスター セリーン 松本	物語を少しずつ訳して行くなかで、英語の発想で英文を作るコツを身につけます。また物語以外に、知っておきたい日常表現を学びます。	同窓会館マリアンハウス 第4金曜日 10:30～12:00	池淵律子(6C) 宮澤紀恵(19E)
ヨガ 【講師】 新井千春	呼吸は無意識から意識的、体は緊張から弛緩状態へ。自律神経を整え免疫力アップとなります。	同窓会館マリアンハウス 第2金曜日 12:30～14:00 ※予定変更や回数が増える月があります。 (別途 講師料500円程)	多田陽子(15E) 中川晴美(24E)

※各クラス受講料は1回1,000円。 ※各クラス共5名以下の場合、休講とさせていただきます。

サークル	内 容	場所・日時	責任者
英語で書こう会 【講師】 シスター セリーン 松本	日本語の発想から英語の発想へ。 書くことによって少しでも身に付けられたら。 (参加費:1回/2,000円)	同窓会館マリアンハウス 第3水曜日 10:30～12:00	林満智子(3E) 池淵律子(6C)
長唄三味線 【講師】 稀音家六三土里	個人レッスンです。初心者の方も経験者の方も歓迎いたします。発表の機会もあり楽しいです。三味線持参不要。(参加費:初年度は1回/1,000円)	同窓会館マリアンハウス和室他 原則月曜日か水曜日の午後 お時間は毎回お約束の上、 お越し下さい。	寺西みどり(13E)

手芸ボランティアに
つきまして

バザー準備など活動を始めています。
日時など決まりましたら、ホームページでお知らせいたしますので、是非ご覧の上ご参加下さい。

令和7年度(2025年度)同窓会館マリアンハウス文化プログラムのご案内

2025年
7月19日(土)
10:30~12:30

元気が出る介護術 ～ともに老いゆく中で～

京都ノートルダム女子大学
現代人間学部 生活環境学科
特任教授

三好明夫先生



生きていれば誰もが老いる。老いの先には「介護」の不安が付きまとう。親の介護、夫の介護、家族の介護、そして自身が介護状態になること。つらく、厳しく長く暗いトンネルにも例えられる介護を、元気よく向き合うことができればそこに笑顔も生まれるはず。この笑顔が長命社会を生きぬくヒントでもある。元気が出る介護術を授けましょう。

2025年
9月24日(水)
10:30~12:30

刺しゅうで楽しむクリスマス

一般社団法人 戸塚刺しゅう協会

本部講師 師範総代

瀬戸恵美子先生

小さな布の上に一針一針と進めて行き、かわいいブローチを作ってみましょう。出来上がった時のうれしさ、感動を一緒に楽しんでください。

一部分はブローチとして取り外して使用できます。当日は、その部分を製作いたします。



2025年
10月26日(日)
10:30~14:30

マリアンハウスチャリティーバザー

寄贈品のご協力をお願いします

詳細は、後日ホームページでお知らせいたします。



2025年
11月26日(水)
10:30~12:30

クリスマスドア飾りスワッグ作り

オーダーだけの花屋リーリエ

デザイナー

杉本百合子先生(26E)

スワッグとは、花や葉などを束ねて壁やドアなどに飾るアイテムで、ヨーロッパでは古くから空気の浄化や魔除けとしても飾られていました。ブーケを逆さまにしたような形ですが、今回はクリスマスのグリーンを数種類束ね、まつ

かさなどのオーナメントを飾り付けます。針葉樹の森のような清々しい香りが漂います。そのままドライフラワーになりますので、リボンの水引などに変えればお正月でも飾れます。大切な人への贈り物やお祝いのギフトにも!

- 文化プログラムのご提案・ご紹介いただける先生がおられましたらご一報ください。
- 諸般の事情により日程時間等の変更があります。
- 文化プログラムは同窓生・在校生の他、ご紹介があればどなたでもご参加いただけます。(在校生・同窓生以外は別途500円の会館使用料をいただきます。)

日本文化研究会のご案内

日本文化研究会は主に日本文化にふれる目的で文化財を訪ねます。しかしながら現在、世話役の方がおられず休会となっており、活動再開に向けて世話役の方を募集しております。ご応募をお待ちしてお

りますので、よろしくお願いいたします。活動が再開いたしましたら、会報やホームページでお知らせいたします。

令和7年(2025年)第61回 同窓会総会について

今回の同窓会総会のご案内は、会報ではなく、3月半ばに郵送でお届けさせていただいた、「これからの同窓会のご案内」に掲載させていただきました。

同窓会活動見直し中のため、例年は会報のご案内となるところ、上記の様にいたしましたことにより、皆様にはご迷惑をおかけし誠に申し訳

ございません。

次回、令和8年(2026年)第62回 同窓会総会は、6月に行う予定で、例年通り同年5月発行の会報やホームページ上のご案内させていただきます。

何卒、ご理解賜りますようお願いいたします。

訃報掲載見合わせの
お知らせと
物故者追悼ミサのご案内

今号より、帰天者の方々の氏名を会報に掲載することを見合わせました。こちらは、個人情報保守を鑑みて決めさせていただきました。

大学では、11月死者の月に「物故者追悼ミサ」が行われます。同窓会では、ご家族や同期生の皆さまより、同窓生ご帰天のご連絡をいただきましたら、ご家族のご了解のもと、このミサのために大学に連絡をいたします。ミサでは、同窓生帰天者の卒業アルバムの写真を大きく引き伸ばし、お名前と共に飾ってください、神父様司式のもと皆でお祈りをさせていただきます。

こちらのミサには、帰天者のゆかりの方々どなたでもご参列いただけます。互いにご連絡していただき、ご参列ください。「物故者追悼ミサ」の日程は同窓会館マリアンハウスにお問い合わせください。

同窓会活動情報は同窓会ホームページで!

http://www.notredame.ac.jp/m_house/

同窓会の情報を出来る限り公開し、居心地よく楽しんでいただけるようなホームページを目指しています。

全てのページにおいて、IDとパスワードの入力は必要なく、過去の会報や、同窓生の活躍などの閲覧、また各種申し込みもこちらで行っていただけます。

「読み物」は、ノートルダムについてより深く知って

京都ノートルダム女子大学同窓会

検索

ここをクリック

いただける読み応えのあるものを掲載しております。

今後も、工夫を重ねて参りますので、ご意見を願います。

まずは、ご覧になってください。どうぞ宜しくお願いいたします。



同窓会ホームページ用
QRコード

お願い：氏名や住所など変更があった場合は、速やかに同窓会館マリアンハウスまでお知らせください。

編集後記

2024年度同窓会本部はこれからの同窓会運営を円滑に行えるよういろいろな改革に取り組んでおります。その一環として3月にご案内いたしましたように「The Marian 55号」から紙会報の発行および発送は廃止し、同窓会ホームページ上に掲載することになりました。大きな変革でご不自由をおかけいたしますが、何卒ご

理解賜りますようお願い申し上げます。尚、今後も紙会報発送をご希望される方はマリアンハウスまでご連絡ください。

最後になりましたが、会報55号発行に際し多大なご協力をいただきました大学関係者、諸先生方、同窓会員の皆様に心より感謝申し上げます。

北谷貴代子(23C) 瀧井優子(23C) 山田多恵(24E) 北村孝子(7E)

京都ノートルダム女子大学 同窓会会報 マリアン Vol.55

京都ノートルダム女子大学同窓会 〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地
京都ノートルダム女子大学内 同窓会館マリアンハウス
TEL & FAX / 075-701-9149 E-mail / nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp

表紙題字 / シスター セリーン 松本 デザイン / 株式会社デザインブルースタジオ

2025年5月10日発行

- 会員数 約1万7千名
- 支部 関東/中部
- 地区 北海道/東北/北陸/和歌山/四国/山陽/山陰/九州・沖縄